

# どんぐり村の こみ・すく通信

令和7年3月10日発行

令和6年度 第23号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

## 第4回学校運営協議会を開催

各小中学校第4回学校運営協議会が、小中学校を会場にして開催されました。

3校から学校評価や今年度の教育活動の様子など資料をもとに学校経営の状況を説明し、その後は意見交流が活発にされました。また、児童・生徒・保護者アンケートも3校とも概ね全体的に高い評価を得ていることが報告されました。そして、来年度の学校運営方針が提案され、3校とも承認されました。

終盤には、コミュニティ・スクールで進めている「自己肯定感を高める取組を広める」ための意見をまとめたものを提示させていただきました。

### 〈主な意見・質問等〉

#### 【更別小学校 2月18日】

来年度の学校運営方針の説明



- 昨年度、地域参観日の実施を求める声があったが実現できたか。⇒12月の全校参観日を地域参観日として行った。次年度は多くの方に来ていただけるよう周知に努める。
- コロナ後、どのくらい活動は戻ったか。⇒全ての活動を戻すのではなく、今の時代に合わせて取捨選択し、よりよい教育活動を創っている。
- 不登校のお子さんはいるか。⇒不登校傾向の児童は少なからずいる。家庭でオンラインで授業に参加する子もいる。スクールカウンセラーと連携し相談しやすい環境をつくっている。

#### 【上更別小学校 2月20日】

- ネット・スマホ・ゲームとの付き合い方宣言について、今後も広めて活用を考えて欲しい。
- 苦手なことにもチャレンジする力を育てて欲しい。

- 来年度の学校経営について、「人との関わり」の中で学ぶ視点も入れて欲しい。



#### 【更別中央中学校 2月26日】

- 学校評価において自己学力向上について低いのは生徒自身の意識の表れではあるが全ての生徒がそうではないと思われる。2点以上であれば低い平均点とはならないと思う。
- 宿題についてどのように考えているのか。⇒教職員で話し合い冬休みについては量を減らしたり提出を求めないものにしたりしている。
- パフォーマンス課題とは何か⇒各教科の単元のまとめで行う単元の目標を達成できたかの課題
- ICTについてつながるツールとなっている。今後も学習や行事等でオンライン配信をして欲しい。
- 中学生が地元の高校を知る取組を今後も続けて欲しい。



## 金融教育～お金のことを学ぶ

北海道財務局帯広財務事務所の鎌田さん、北島さんに来校いただき、2月21日には上更別小学校5・6年生が、3月4日には中央中学校2年生がお金について学びました。上更小ではお金を使うとき、貯めるとき、トラブルに巻き込まれそうになったときなどの解決方法をクイズを交えながら楽しく教えていただきました。

